



第3期関西創生戦略（案）について

令和7年12月20日

本部事務局計画課

1 策定の趣旨

東京一極集中を是正し、関西圏域の活力を取り戻すため、「2025年大阪・関西万博」のレガシーの継承、「ワールドマスタースゲームズ2027関西」を活用した関西の魅力発信、デジタル技術・新技術、SDGsなどの視点を踏まえて、第6期広域計画と一体的に策定し、地方創生の更なる深化を図る。

2 計画期間

令和8（2026）年度から令和12（2030年）年度までの5年間

3 計画の内容

別紙1「第3期関西創生戦略（案）の概要」のとおり

別紙2「第3期関西創生戦略（案）」のとおり

4 今後のスケジュール

令和8年

- ・ 1月9日 総務常任委員会 : 説明
- ・ 1月22日 広域連合委員会 : 確定

策定の趣旨

東京一極集中を是正し、関西圏域の活力を取り戻すため、「2025年大阪・関西万博」のレガシーの継承、「ワールドマスターズゲームズ2027関西」を活用した関西の魅力発信、デジタル技術・新技術、SDGsなどの視点を踏まえて、第6期広域計画と一体的に策定し、地方創生の更なる深化を図る。

第1部 人口ビジョン

2070年までの関西の人口を年齢階層別に試算。
関西圏域の転入超過数（圏域別、年代別・男女別）、合計特殊出生率、女性の労働力率、産業別就業者数などに関する推移や現状を把握し、将来に与える影響の分析・考察を実施。

第2部 総合戦略

基本的な考え方

個性や強み、歴史や文化を活かして、新たな価値を創造・発信し、世界の中で輝く関西

○ 多彩な文化資源や豊かな自然等の魅力を高めるとともに、それら関西各地の資源を複合的・効果的に活用した広域観光の推進、産業の強みやポテンシャルを活かしたイノベーションの創出等に取り組み、新たな価値を創造・発信することで、世界の中での関西のプレゼンスを高めていく。

我が国の「もう一つの極」として、新次元の分権型社会を先導する関西

○ 政府機関等の移転や防災庁の拠点設置、広域インフラの整備等を推進するとともに、政策の優先順位を自らが決定し、実行できるよう、国の事務・権限の移譲を求めていく。これらの取組を通じ、首都機能のバックアップ機能を担うとともに、首都圏とは異なる「もう一つの極」として、分権型社会を先導していく。

誰もが豊かさを実感できる、安全・安心で持続可能な関西

○ 防災力の向上や医療体制の充実・強化、環境の保全・利活用、デジタル技術・新技術の活用等により、誰もが豊かな環境と利便性を享受しつつ、安心して暮らすことができる持続可能な社会を構築する。
○ 多様でバランスのとれた地域性を活かし、多様な働く場や教育を受ける機会等を提供することで、将来を担う若い世代をはじめ、様々な価値観やライフスタイルを有する人々が集まり住み続けることのできる、Well-beingな関西をつくる。

基本目標

- ① 毎年、東京圏からの転入増と東京圏への転出減を目指す ② 毎年度、国の経済成長率を超える成長を目指す

基本的方向

- ① 我が国の「もう一つの極」としての関西の実現
② 危機に強く、防災・減災のモデルとなる関西の創造
③ 医療における安全・安心ネットワークが確立された関西の創造
④ 文化と観光で織りなす「創造の関西」、生涯スポーツの先進地域・スポーツの聖地・スポーツツーリズム先進地域関西の創造
⑤ 世界の中で輝き日本の未来を牽引する関西、産業を支える多様な人材が活躍する関西の創造
⑥ 地域環境・地球環境問題に対応し、環境・経済・社会の統合的向上による持続可能な関西の創造
⑦ 人・モノ・情報が集積し、新たな価値を創造・発信する世界のネットワーク拠点関西の創造

戦略の推進

- 地方創生を成し遂げ、持続的に発展していくためには、そこに暮らし、学び、働く人、とりわけ将来を担う若者や女性にとって魅力的で、選ばれる地域であり続けることが重要。加えて、流入人口、定住人口はもとより、関西と継続的につながる関係人口の増加も意識する必要がある。
- また、地方創生を一過性で終わらせないためには、これからの社会を担う人材を育成し、関西への定着を確かなものにする必要がある。
- 本戦略に掲げた施策を構成府県市とともに着実に実行し、実施した施策・事業の効果を検証し、必要に応じて本戦略を改訂。

基本的方向① 我が国の「もう一つの極」としての関西の実現

- ① 首都機能バックアップ構造物の構築 ② 政府機関等の移転等
③ 「防災庁」の地方拠点設置に係る提案等

基本的方向② 危機に強く、防災・減災のモデルとなる関西の創造

- ① 大規模広域災害を想定した広域対応の推進 ② 災害時の物流供給等の円滑化の推進
③ 防災・減災事業の推進

基本的方向③ 医療における安全・安心ネットワークが確立された関西の創造

- ① ドクターヘリによる広域救急医療体制の充実 ② 災害時における広域医療体制の強化
③ 課題解決に向けた広域医療連携体制の構築

基本的方向④ 文化と観光で織りなす「創造の関西」、生涯スポーツの先進地域・スポーツの聖地・スポーツツーリズム先進地域関西の創造

<観光振興>

- ① 文化や自然など多様な資源を活用した関西の魅力づくり
② 関西の多様な魅力を活かした広域周遊観光の更なる推進
③ 受入環境の整備 ④ 観光振興のための連携強化

<文化振興>

- ① 多様な文化資源の振興と魅力向上の推進 ② 連携交流による文化観光の振興
③ 関西文化の次世代への継承 ④ 文化と経済の好循環の推進

<スポーツ振興>

- ① 「ワールドマスターズゲームズ2027関西」の開催支援とレガシーの継承
② 「生涯スポーツ先進地域関西」の実現 ③ 「スポーツの聖地関西」の実現
④ 「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現

基本的方向⑤ 世界の中で輝き日本の未来を牽引する関西、産業を支える多様な人材が活躍する関西の創造

<産業振興>

- ① 関西の優位性を活かしたイノベーション創出・発展
② 高付加価値化による中堅・中小企業等の持続的成長
③ 特色のある産業を活かした地域経済の活性化

<農林水産業振興>

- ① 地産地消運動の推進による域内消費拡大 ② 国内外への農林水産物の販路拡大
③ 農林水産業の競争力強化 ④ 農林水産業を担う人材の育成・確保
⑤ 都市との交流による農山漁村の活性化

<産学官連携によるイノベーションの推進>

- ① イノベーションの推進

基本的方向⑥ 地域環境・地球環境問題に対応し、環境・経済・社会の統合的向上による持続可能な関西の創造

- ① 脱炭素社会づくり（地球温暖化対策） ② エネルギー政策の推進
③ 自然共生社会づくり（生物多様性の保全）
④ 循環型社会づくり（サーキュラーエコノミー（循環経済）への移行）
⑤ 持続可能な社会を担う人育て（環境学習の推進） ⑥ プラスチック対策の推進 ⑦ 琵琶湖・淀川流域対策

基本的方向⑦ 人・モノ・情報が集積し、新たな価値を創造・発信する世界のネットワーク拠点関西の創造

- ① 広域インフラのあり方 ② 特区の推進 ③ 女性活躍の推進
④ SDGsの普及推進 ⑤ デジタル化の推進 ⑥ 様式・基準の統一の推進
⑦ 広域連携による行財政改革の推進